

平成30年度 みかんのプール 児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			既定の広さは確保しており、他になるべく物の配置などなるべく圧迫感の無い様に配置を心掛けています。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			開所条件以上に配置を出来るようにシフトを組んでいる。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			ベビーゲージもある為完全なフラットになっていない部分もある為、引っ掛かりや不自由のない様にしている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			壁面などで児童の過ごす場所には楽しんでもらえるように装飾したりと空間作りにも取り組んでいる。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			児童の退所後、職員で振り返る時間を設けている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様の意向の中から行える事から順に改善に努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか			○	HPでの開示の仕方の検討を行っている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者機関とは繋がる様にはしてしたが、評価改善に繋がっていないので評価改善が行えるように繋げていく事が課題
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修委員を立ち上げ、研修をおこなっている。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者と児童のニーズを踏まえ、客観的に必要と思われる事で制作するようにしている。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントシートや個別支援計画等、共通なものを使用している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援センターの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」「本人支援及び移行支援」、「家族支援」、「地域支援」の手当支援内容から子どもの支援に必要項目を適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			案を作ったと後、職員で確認し、変更案が出るとそれも踏まえ作成を行っている。
	13 児童発達支援計画書に沿った支援が行われているか	○			毎日の支援で行うように心掛けている。
適切な支援の提供	14 活動のプログラムの立案やチームで行っているか	○			プログラム案が出て来たのち、各職員から意見をだし、その後の数ヶ月の長期的なスパンで繰り返し行う学習出来る様に作成をおこなっている。
	15 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			連日で利用の児童も居るため、また週1回も内容が被らない様に日替わりで活動が行えるように工夫している。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて児童発達支援計画を作成しているか	○			個別、集団等児童のレベル、状態に合わせて行っている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			申し送り、ミーティングの時間を作って行っている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○			パート等時間に制約があり、出来ない人もいるが基本的に毎日おこなっているが送迎後におこなっている。ノートに共有事項のそれぞれ各自休みの日の分等確認している。
	19 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録を残すようにしている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、見直しを行っている。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			自施設内で行う時には参加してもらっている。他施設を交えての会議には施設長を中心として必要な人がなるべく参加できるようにシフトの調整を行っている。
関係機関や保護者との連携	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			保育園や幼稚園等、必要時連絡や訪問を行っている。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			現在医療的ケアが必要な児童は居ないが、必要がある児童には連携を行って行く予定。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子ども主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			現在医療的ケアが必要な児童は居ないが、必要がある児童には連携を行って行く予定。

関係機関 や保護者 との連携	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保育園や幼稚園等、必要時連絡や訪問を行っている。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			必要な時に情報提供を行っている。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達障害者支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修委員の企画にて、行っている。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在行っておらず、今後どう関わりが出来るか検討していく	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			グループとして参加している。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日常でなるべく話し伝える事を心掛けている。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか			○	保護者様と児童の事の話を行って頂く事も有るがトレーニングの機会としては設けてはいない。今後の課題	
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に行い、その他随時必要な時に行っている。	
	保護者 への説明 責任等	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			送迎時又は個別に訪問して説明を行い、同意を頂く様にしている。
		34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			話しに耳を傾け、必要に応じて情報提供もしている。
非常時 等	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			毎年保護者会を行い、その後交流の時間も設けている。	
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			その都度、適切に対応を行っている。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			○	月の予定表やイベントごとの予定を紙資料にて作って配布している。	
	38 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○			ファイル別に保管をして、職員間で外で情報を話さない様に伝えている。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			その方に合わせて、コミュニケーションの取れるやり方を工夫し、合わなければやり方の工夫を行っている。	
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	大家さんなど限られた人とは交流もあり、お祭りなど開催しているが、保護者様が中心で地域住民に不特定に開かれてはいない。	
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルをつくり職員間で共有している。また、保護者にも随時必要な情報を書面にして配布している。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定められた避難訓練を行い、児童と共に避難場所までの避難訓練を行っている。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を把握しているか	○			事前確認を行い、予防接種なども新たにを行う物も確認している。事前確認の中で予防接種は情報としてそれがらになっている。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○			事前アレルギーについて保護者様から聞き取り注意点を確認している。	
関係機関 や保護者 との連携	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			グループの書式に基づき行っている	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員の研修の機会を作るようにして伝えている。	
47 どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			拘束が必要な時には児童発達支援計画に記載するようにしている。		